

令和5年度

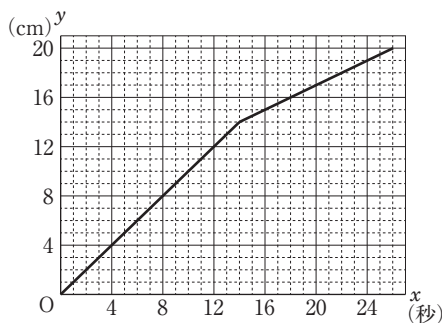
岐阜県高校入試 県内統一模擬試験
岐阜新聞・中学3年学力テスト

第4回 解答解説

数学 解答・解説

【解答】

- ① (1) -37 (2) $-6xy$ (3) 20
 (4) 0.46 (5) 119 (6) 288π
- ② (1) $-2x - 8$ (2) 24
 (3) $4x - 8$
- ③ (1) $\frac{9}{25}$ (2) $\frac{2}{5}$
- ④ (1) ア 14 イ 16
 (2) (ア) x (イ) $\frac{1}{2}x + 7$
 (3) (右図) (4) 12
- ⑤ (1) $\triangle ABE$ と $\triangle FDC$ で,
 辺 BC は円 O の直径だから, $\angle EAB = \angle CFD = 90^\circ \dots$ ①
 $AB \parallel CD$ から錯角は等しいので, $\angle ABE = \angle FDC \dots$ ②
 ①, ②から, 2組の角がそれぞれ等しいので,
 $\triangle ABE \sim \triangle FDC$
- (2) (ア) 9 (イ) $\frac{7}{16}$
- ⑥ (1) 66 (2) ア $\frac{a^2}{2}$ イ $n - 1$
 (3) $\frac{11}{2}$ (4) $10, 19, 28$ (順不同完答)



【配点】

- ① 各 4 点 $\times 6$
 計 24 点
- ② 各 4 点 $\times 3$
 計 12 点
- ③ 各 4 点 $\times 2$
 計 8 点
- ④ (1) 各 2 点 $\times 2$
 (2) 各 3 点 $\times 2$
 (3), (4) 各 4 点 $\times 2$
 計 18 点
- ⑤ (1) 10 点
 (2) (ア) 4 点
 (イ) 5 点
 計 19 点
- ⑥ (1), (2) 各 3 点 $\times 3$
 (3), (4) 各 5 点 $\times 2$
 計 19 点

① 小問集合

- (1) $-5^2 + 3 \times (-4) = -25 - 12 = -37$
- (2) $-10x^3y^2 \div \frac{5}{3}x^2y = -10x^3y^2 \times \frac{3}{5x^2y} = -6xy$
- (3) $x^2 - 2xy + y^2 = (x - y)^2$
 $= \{(\sqrt{2} + \sqrt{5}) - (\sqrt{2} - \sqrt{5})\}^2 = (2\sqrt{5})^2 = 20$
- (4) 200 g 以上 205 g 未満の階級の度数は $47 - 24 = 23$
 (個)だから, 相対度数は, $23 \div 50 = 0.46$
- (5) $\angle BOC$ で 180° より大きい方の角は, $360^\circ - 122^\circ$
 $= 238^\circ$ 中心角と円周角の関係より, $x = \frac{1}{2} \times 238$
 $= 119$
- (6) 回転させてできる立体は, 半径が 6 cm の球なので,
 その体積は, $\frac{4}{3}\pi \times 6^3 = 288\pi (\text{cm}^3)$

② 関数 $y = ax^2$

- (1) 直線 AB の傾きは, $\frac{-16 - (-4)}{4 - (-2)} = \frac{-12}{6} = -2$
 より, 直線 AB の式は $y = -2x + b$ とおける。点 A

の座標を代入して, $-4 = -2 \times (-2) + b, b = -8$
 よって, 直線 AB の式は $y = -2x - 8$

- (2) $\triangle OAB = \triangle OAC + \triangle OBC = \frac{1}{2} \times 8 \times 2 + \frac{1}{2} \times 8 \times 4 = 8 + 16 = 24$
- (3) $\triangle OAC < \triangle OBC$ なので, $\triangle OAB$ を 2 等分する直線は線分 OB と交わり, その交点を D とする。 $\triangle OCD = \frac{1}{2} \triangle OAB - \triangle OAC = 12 - 8 = 4$ 点 D の x 座標を t とすると, $\triangle OCD = \frac{1}{2} \times OC \times t$ より, $4 = \frac{1}{2} \times 8 \times t, t = 1$ 直線 OB の式 $y = -4x$ に $x = 1$ を代入して, $y = -4$ より, $D(1, -4)$ よって, 2 点 C, D を通る直線の式は, $y = 4x - 8$ である。

③ 確率

- (1) カードの取り出し方は全部で $5 \times 5 = 25$ (通り)
 $a \times b$ が奇数になる (a, b) の組は, $(1, 1), (1, 3), (1, 5), (3, 1), (3, 3), (3, 5), (5, 1), (5, 3),$

(5, 5)の9通り。よって、求める確率は $\frac{9}{25}$

(2) $\frac{b}{a}$ の値が整数になる (a, b) の組は, (1, 1), (1, 2),

(1, 3), (1, 4), (1, 5), (2, 2), (2, 4), (3, 3),

(4, 4), (5, 5)の10通り。よって、求める確率は

$$\frac{10}{25} = \frac{2}{5}$$

④ 1次関数

(1) 底面から14 cmまでは、底面積は $20 \times 10 = 200$ (cm²) 毎秒200 cm³の水が入るので、水面は毎秒 $200 \div 200 = 1$ (cm)高くなる。したがって、14秒後の水の高さは14 cm 14秒後以降は底面積が $20 \times 20 = 400$ (cm²)の部分に水が入る。したがって、水面は

毎秒 $200 \div 400 = \frac{1}{2}$ (cm)高くなるので、18秒後の

水面の高さは、 $14 + \frac{1}{2} \times (18 - 14) = 16$ (cm)

(2) (ア) $x = 0$ のとき $y = 0$, 変化の割合は1なので、 $y = x$

(イ) $x = 14$ のとき $y = 14$, 変化の割合は $\frac{1}{2}$ なの

で、 $y = \frac{1}{2}x + b$ に $x = 14, y = 14$ を代入し

て、 $b = 7$ よって、 $y = \frac{1}{2}x + 7$

(3) (2)の式のグラフをかけばよい。

(4) 容器Bの底面積は $20 \times 20 = 400$ (cm²)である。容器Bについて、 $0 \leq x \leq 14$ のとき、毎秒200 cm³の水が入るので、水面は毎秒 $200 \div 400 = \frac{1}{2}$ (cm)ずつ

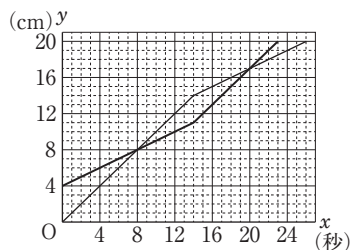
高くなる。したがって、 $y = 4 + \frac{1}{2} \times x = \frac{1}{2}x + 4$

$x \geq 14$ のとき、毎秒 $200 \times 2 = 400$ (cm³)の水が入るので、水面は毎秒 $400 \div 400 = 1$ (cm)高くなる。したが

って、 $y = 4 + \frac{1}{2} \times 14 + 1 \times (x - 14) = x - 3$

(3)のグラフに容器Bのグラフをかきこむと、はじめて水面の高さが等しくなるのは、 $0 \leq x \leq 14$ のとき

で、2直線の交点(8, 8)より、8秒後 2回目に等しくなるのは、 $14 \leq x \leq 23$ のときで、2直線の交点



(20, 17)より20秒後。よって、求める時間は $20 - 8 = 12$ (秒)

⑤ 円周角

(1) (解答を参照)

(2) (ア) $CD = AB = 12$ cm $\triangle ABE \sim \triangle FDC$ より、
 $AB : FD = BE : DC$, $12 : FD = 16 : 12$,
 $16FD = 144$, $FD = 9$ cm

(イ) $AB \parallel CD$, $AB = CD$ から、1組の対辺が平行でその長さが等しいので、四角形ABCDは平行四辺形。したがって、 $AE = CE$ から、 $\triangle ABE = \triangle BCE$ また、 $DE = BE = 16$ cm から、 $EF = DE - FD = 7$ (cm), $\triangle BCE : \triangle FCE = BE : EF = 16 : 7$ よって、 $\triangle ABE : \triangle FCE = 16 : 7$ より、 $\triangle FCE = \frac{7}{16} \triangle ABE$

⑥ 総合問題

(1) 重なる部分は3個あるので、 $\frac{1}{2} \times 6^2 \times 4 - \frac{1}{2} \times 2^2 \times 3 = 18 \times 4 - 2 \times 3 = 66$ (cm²)

(2) 重なる部分の面積は、 $\frac{1}{2} \times a \times a = \frac{a^2}{2}$ (cm²)で、紙が n 枚のとき、重なる部分は $(n - 1)$ 個ある。

(3) (2)より、 $18 + (33 - 1)S = 110$, $32S = 92$, $S = \frac{23}{8}$
 $S = 18 - \frac{a^2}{2}$ より、 $18 - \frac{a^2}{2} = \frac{23}{8}$, $144 - 4a^2 = 23$,
 $a^2 = \frac{121}{4}$, $a > 0$ より、 $a = \frac{11}{2}$

(4) (2)の $S = 18 - \frac{a^2}{2}$ に $a = \frac{8}{3}$ を代入すると、 $S = 18 - \frac{32}{9} = \frac{130}{9}$ なので、面積は $18 + \frac{130}{9}(n - 1)$ (cm²) これが整数になるから、 $n - 1$ は9の倍数なので、 n は9の倍数より1大きい数である。

$n = 10$ のとき、 $18 + \frac{130}{9} \times (10 - 1) = 148$ (cm²)

$n = 19$ のとき、 $18 + \frac{130}{9} \times (19 - 1) = 278$ (cm²)

$n = 28$ のとき、 $18 + \frac{130}{9} \times (28 - 1) = 408$ (cm²)

$n = 37$ のとき、 $18 + \frac{130}{9} \times (37 - 1) = 538$ (cm²)

よって、 $n = 10, 19, 28$

英語 解答・解説

<p>【解答】</p> <p>① 1 (1) エ (2) ウ (3) ア (4) イ (5) エ 2 (1) ① park ② two ③ weather (2) ア</p> <p>② 1 letter 2 イ 3 (1) イ (2) ウ</p> <p>③ 1 イ 2 エ 3 エ</p> <p>④ 1 ① ウ ② イ 2 ウ 3 ウ 4 (1) (The) death (of their animals) does(.) (2) Yes(, he) does(.) 5 ア 6 ⑤ good ⑥ important</p> <p>⑤ 1 wish I could go back 2 man who is walking with</p> <p>⑥ ① (例) to different places faster ② (例) will be lost ③ (例) By using freeways, we can carry our products to more cities, so we can sell them to more people.</p>	<p>【配点】</p> <p>① 各3点×9 = 27点 計27点</p> <p>② 各3点×4 = 12点 計12点</p> <p>③ 各4点×3 = 12点 計12点</p> <p>④ 各3点×9 = 27点 計27点</p> <p>⑤ 各4点×2 = 8点 計8点</p> <p>⑥ ①, ② 各4点×2 = 8点 ③ 6点 計14点</p>
--	---

【解説】

① リスニング

- (3) 海がスージーに彼女の誕生日パーティーへの出席者についてたずねている場面。スージーが、サヤは病気で来れないと伝えているので、ア「ああ、それを聞いて残念に思います。」が適切。
 - (4) 第2文「世界最高の歌手の1人」、第5文「彼女は東京、大阪、広島、博多、そして岐阜でコンサートを開催します。」、最終文「もっと情報が必要な場合は、私たちのウェブサイトを訪れてください。」から、イが適切。
 - (5) 最終文「ジェシカは6か月間私たちと一緒に過ごし、新年が来る前に私たちの学校を去ります。」から、エ「ジェシカは6か月間彼らの学校に滞在し、12月に学校を去ります。」が適切。
- (2) アは「翔平は、良いサッカー選手になりたいので、毎朝走っていると言っています。」という意味。翔平の3番目の発言に一致する。イは「翔平は、来月ロンドンのトラウト先生の家族のところに滞在すると言っています。」という意味。翔平は4番目の発言で、ロンドンのある家族のところに滞在すると言っているため、誤り。ウは「トラウト先生は、ロンドンの人々は日本の人々のように四季のすべてを楽しむことができると言っています。」という意味。四季については、トラウト先生は5番目の発言で、ロンドンではよく天気が変わるので1日の中に四季があると言う人もいると言っているだけなので、誤り。エは「トラウト先生は、自分の好きなサッカーチームの話をよくすると述べています。」という意味。トラウト先生は6番目の発言で、若い人たちはよく自分たちのお気に入りのサッカーチームの話をすると言っているが、自分自身のことには言及していないので、誤り。

② 短文読解

- 1 空所を含む文は「私は友人のサラからの()を読んでいます。」という意味。空所を含む文に続けてサチは、「私はカナダにいたときに彼女に出会いました。そのときから私たちはお互いに手紙を書いています。」と述べていることから、「手紙」(= letter)を入れると文脈に合う。
- 2 質問文は「マミのアドバイスは何ですか。」という意味。昨夜長時間眠れなかったというネイサンに対して、マミは「今日は早く寝たらどうですか。」と言っている。したがって、イ「今日はよく眠ること。」が適切。
- 3 (1) 質問文は「ロバートとナツキは12時にバーベキューを始めるつもりです。彼らは何時間それを楽しむことができますか。」という意味。ナツキは2番目の発言で、その日は午後4時にビーチを去らなければならないと述べている。よって、イ「4時間」が適切。
- (2) 質問文は「ロバートとナツキは彼らの友人3人とバーベキューをするつもりです。彼らは全部でいくら払わなければならないのでしょうか。」という意味。ロバートとナツキの2番目の発言から、彼らが7月の最終土曜日にバーベキューをすることがわかる。ロバートは3番目の発言で「私は焼きそばはいいませんが、全種類の肉とスイカは食べたいと思います。」と述べており、ナツキはそれに賛成している。よってプランBを選んだことがわかり、広告から、プランBの週末の料金は1人当たり2,000円であることがわかる。参加者は全部で5人であることから、ウ「彼らは10,000円払わなければならないでしょう。」が適切。

③ グラフや表を用いた長文読解

【全訳】

今日、外国からの多くの人々が日本に住み、働き、学ん

でいます。あなたが彼らをまったく見ない日はないでしょう。岐阜県も例外ではなく、私たちの学校にも何人かの外国人生徒や教師がいます。

グラフを見てください。岐阜県の外国人の数は増加し、2005年に50,000人以上に達しました。しかし、その数は2005年から2015年にかけてわずかに減少しました。2008年の金融危機により引き起こされた不況で外国人労働者の数が減りました。これがその理由です。その後、2015年から再び増加しました。2020年の岐阜県の外国人数は59,377人で、47都道府県中13位でした。各都道府県の人口における外国人の割合が、岐阜県は約2.27%で、東京都、愛知県、三重県に次いで4位でした。この数字は世界的に見れば低いかもしれませんが、日本の中では岐阜県はかなり国際化していると言えるでしょう。

アメリカ出身の外国人の数が一番多いと思う人もいるかもしれませんが、データにはその国は見当たりません。表を見てください。より多くの人々がアジアの国出身でした。フィリピン出身者が数の上では13,281人と最も多く、岐阜県に住む外国人全体の約22.4%でした。日本に最も近い外国である韓国からの人は、その数の4分の1程度に過ぎませんでした。フィリピンのあとにはブラジルとベトナムが続きました。中国は10,338人で4位でした。

2023年の日本の人口は約1億2,456万人ですが、今から50年後には約8,400万人になると言われています。このことは労働者不足を引き起こすので、日本に働きに来る外国人がますます増えることとなります。2066年には外国人の数が日本の総人口の約10%に達すると聞いています。外国人による犯罪の増加を心配する人もいますが、私は私たちの町を外国人が住むのにより快適なものにする方法を考える必要があると思います。また、私たちは外国人とともによりよく暮らしていかなければなりません。

1 第3段落の5文目に「日本に最も近い外国である韓国からの人は、その(=フィリピン出身者の)数の4分の1程度に過ぎませんでした。」とあるので、イが適切。

2 ①②はグラフを参照。③は、空所を含む文の前半に「この数字は世界的に見れば低いかもしれない」とあることから、Japanを入れると文脈に合う。したがって、エが適切。

3 ア 「芽衣は、岐阜に住む外国人の数は、東京、愛知、三重に次いで4位だと言いました。」

第2段落の8文目から、これは「外国人の数」のことではなく「人口における外国人の割合」のことだとわかるので、誤り。

イ 「芽衣は、50年で日本の総人口の約10%がほかの国々出身の人々になると言いました。」

第4段落の3文目から、このような状況になるのは2066年のことだとわかるので、誤り。

ウ 「芽衣は、1990年以降、岐阜に住む外国人の数が毎年増加しているということがわかりました。」
グラフ、および、第2段落の2、3文目から、岐阜在住の外国人の数は一度減少した時期があり、

その後、再度増加に転じていることがわかるので、誤り。

エ 「芽衣は、岐阜に住む外国人で最も多いのはフィリピン出身であるということがわかりました。」

表、および、第3段落の4文目「フィリピン出身者が数の上では13,281人と最も多く、岐阜県に住む外国人全体の約22.4%でした。」に一致する。

④ 長文読解

【全訳】

愛莉： ハムスターや鳥、カメ、魚などの動物を教室で飼っている中学校もあると聞きます。人々は、動物は生徒にとって良いものであると考えています。私たちは教室で動物を飼うべきだと思いますか。その考えに賛成する人もいれば、そうではない人もいるかもしれません。諒、あなたはその考えについてどう思いますか。

諒： ほくは動物が好きで、教室でそれらを飼うべきだと思います。もちろん、教室で動物を飼うのは大変なことかもしれませんが、良い点もいくつかあります。例えば、それは動物について知る良い機会をほくたちに与えてくれます。また、飼っている動物が死んでしまうかもしれません。それは悲しい体験ですが、それを通じてほくたちは命がいかに大切かを学ぶことができると思います。そういったことを、毎日の数学や英語の授業から学ぶのは難しいと思います。

愛莉： では、あなたは教室で動物を飼うという考えに賛成ということですね。教科書に書かれていないかもしれないことを学べると言いたいのですね。

諒： そうです。

優真： ほくも動物が好きだから、あなたの言いたいことはわかります。諒、あなたが言っているように、動物はほくたちにたくさんのことを教えてくれます。でも、教室で動物を飼うべきではないと思います。教室で動物を飼うのは、家で飼うのと同じではないと思います。動物を飼いたくない生徒もいます。彼らはそれらが怖いのもかもしれないし、動物アレルギーがあるのかもしれません。

愛莉： ありがとう、優真。そういう生徒にも動物の世話をしてくれることを期待するのは良い考えではないと言いたいのですね。そうですか。

優真： はい。教室に動物がいると、授業中に注意力がなくなってしまうことがあるかもしれません。音を立てる動物もいて、それでほくたちが驚いてしまう可能性もあります。動物を飼うことが勉強に悪い影響を与えたとしたら、それはとんでもない間違いになるかもしれません。

美桜： 教室で動物を飼うことは、私たちにもう一つのことを教えてくれると思います。つまり、ほかの人と一緒に何かをすることは大切だということです。

教室で動物を飼うことはそれを学ぶ良い機会ですよ。動物の世話をするときは、ほかのクラスメートと一緒に作業します。

諒：先週、教室でカメを飼っている中学校についてのテレビ番組を見ました。その番組では、カメを飼うことでクラスの雰囲気がより良くなり、生徒同士の会話が増えたと生徒たちが言っていました。もしぼくたちが教室で何か動物を飼っていたら、同じように感じるかもしれません。きっとそれはぼくたちにとって良いことだと思います。

愛莉：諒、優真、美桜、ありがとう。教室で動物を飼うことについて、優真だけは違う考えを持っていると思います。優真はそれによって引き起こされる問題を心配しています。しかし、ある1点においてみんなの意見はほぼ同じだと思います。動物を飼うことを通して私たちはたくさんのことが学べるということにみんな賛成のようですね。教室で動物を飼いたいのであれば、クラスのみんで納得いくまでよく話し合う必要があると思います。<諒、優真、美桜は愛莉に賛成している。>

愛莉：今日みなさんの意見を聞いて良かったです。ありがとうございました。

- ① 諒の最初の発言の4～6文目の内容から、ウ「私たちは教科書に書かれていないかもしれないことを学ぶことができる」が適切。
 - ② 優真の最初の発言の5、6文目の内容から、イ「そういう生徒にも動物の世話をしてくれることを期待するのは良い考えではない」が適切。
- 2 諒の3番目の発言の1文目「先週、教室でカメを飼っている中学校についてのテレビ番組を見ました。」から、ウが適切。
- 3 会話の内容から、諒と美桜は教室で動物を飼うことに肯定的な意見を持っているが、優真は諒の意見に理解を示しつつも、教室で動物を飼うことに否定的な意見を持っていることがわかる。したがって、③に入るのは優真だと考えられる。また、3人とも、動物を飼うことから私たちは何らかのことを学ぶことができるという点で意見が一致しているため、ウが適切。
- 4 (1) 質問文は「諒によると、動物を飼うことで、生徒たちを悲しませることは何ですか。」という意味。諒の最初の発言の4、5文目を参照。
- (2) 質問文は「優真は、教室で動物を飼うことは家で飼うこととは違うと思っていますか。」という意味。優真の最初の発言の4文目を参照。
- 5 ア 「諒は、教室で動物を飼うことはそれらについて学ぶ良い機会だと言っています。」
諒の最初の発言の3文目に一致。
- イ 「優真は、動物が音を立てても生徒は注意力をなくすべきではないと考えています。」
優真の2番目の発言の2文目に、教室に動物がいると、授業中に注意力をなくしてしまうかもしれ

ないとはあるが、注意力をなくすべきではないとは言っていないので、誤り。

ウ 「優真は、教室で動物を飼うことは、ほかの人と一緒に何かをすることを学ぶ最良の方法だと知っていました。」

美桜の発言の1、2文目から、これは優真ではなく美桜に関することだとわかる。したがって、これは誤り。

エ 「諒は、カメを飼うことで彼のクラスの生徒たちの間で会話が増えたと言っています。」

諒の3番目の発言の1、2文目から、これはテレビ番組で紹介されたクラスの生徒たちの様子を表していることがわかるので、誤り。

オ 「愛莉は、家で動物を飼うときは、親と動物を飼うことについてたくさん話すべきだと考えています。」

愛莉の4番目の発言の最終文に「教室で動物を飼いたいのであれば、クラスのみんで納得いくまでよく話し合う必要があると思います」とあり、家でのことは述べていないので、誤り。

- 6 ⑤ 「それは私たちに良い影響を与えることもあるが、さまざまな理由で賛成できない生徒もいるかもしれません。」愛莉の最初と最後の発言、諒の最初と3番目の発言、美桜の発言に good という語がある。
- ⑥ 「だから、世話の仕方などをクラス全員で納得いくまで話し合うことが大切だ」と言っています。」諒の最初の発言と、美桜の発言に important という語がある。

5 語順整序

- 1 「昨日に戻ることができたらいいのに。」という意味の文。wishのあとに過去形の文が続くと、「～であればよいのに」という意味を表す。go backは「戻る」という意味。
- 2 「向こうでイヌと歩いている男の人です。」という意味のまとまり。関係代名詞 who 以下が直前の名詞 man を説明している。

6 英作文

- ① 「さまざまな場所へ(移動する)」は(move)to different places。「より速く」はfastの比較級のfasterを使うとよい。
- ② 未来の受け身の文は(will + be + 過去分詞)で表す。「失う」はloseで、過去分詞はlost。
- ③ 高速道路の建設の長所を、具体的に確実に書ける文法や語句を使ってまとめる。

岐阜新聞・中学3年学力テスト 第4回 放送台本

- 1 これから短い英文を読みます。英文は(1)～(5)まで5つあります。それぞれの英文を読む前に、日本語で内容に関する質問をします。その質問に対する答えとして最も適切なものを、ア～エから1つずつ選び、符号で書きな

さい。なお、英文は2回ずつ読みます。

- (1) これから読む英文は、康太(Kota)が、自分のクラスの生徒の3か月間の読書冊数を、グラフを用いて説明しているときのものです。康太の説明を正しく表しているグラフはどれでしょう。

From September to November, the students in my class read one hundred and forty books. In September, they read fifty books, and in November, they read the most in the three months.

- (2) これから読む英文は、ナンシー(Nancy)とジン(Jin)との会話です。ジンが買ったものを正しく表しているものはどれでしょう。

Nancy : Jin, that's cute.

Jin : Thank you, Nancy. I bought it because I liked this picture of a panda.

Nancy : When did you buy it?

Jin : Yesterday. It's useful when I bring my lunch box.

- (3) これから読む英文は、海(Kai)とスージー(Susie)との会話です。その会話の最後で、海がひとこと付け加えるとすると、どの表現が最も適切でしょう。なお、海がひとこと付け加えるところで、チャイムが鳴ります。

Kai : Happy 15th birthday, Susie!

Susie : Oh, thank you, Kai.

Kai : I'm looking forward to your birthday party today. How many people did you invite to the party?

Susie : Well, I invited you and five other friends, but Saya can't come because she got sick.

Kai : (チャイムの音)

- (4) これから読む英文は、ある歌手のコンサートに関するコマーシャルです。コマーシャルの内容を正しく表しているものはどれでしょう。

A special concert is coming to Gifu on August 4th. One of the best singers in the world, Jenny White is coming! Her songs are known by people around the world and she had concerts in 20 countries last year. Now, she is finally coming to Japan! She will have concerts in Tokyo, Osaka, Hiroshima, Hakata, and Gifu. In Gifu, the concert will be held at Aoba Hall from 6 p.m. to 8 p.m. You can enjoy her great performance for two hours. Let's have a wonderful night! The tickets will be sold from June 1st. Visit our website for more information.

- (5) これから読む英文は、来週から来る留学生について、全校生徒に紹介する校内放送です。放送の内容に合っているものはどれでしょう。

Hello, everyone. A new student from Australia will join our school next Monday, June 20th. Her name is Jessica. She speaks English, and she can speak Japanese, too. Jessica likes sports very much. She

plays basketball in Australia, but she wants to try a new sport in Japan. So, she's going to join the soccer club at our school. Jessica wants to try many kinds of Japanese food. Can anyone help her? Please enjoy your favorite Japanese food with her. Jessica will stay with us for six months and leave our school before the New Year comes.

- 2 これから読む英文は、高校生の翔平(Shohei)とALTのトラウト先生(Ms. Trout)が通学時にバスの中で話をしているときのものです。この英文を聞いて、(1)、(2)の問いに答えなさい。なお、英文は2回読みます。英文を聞く前に、まず、(1)、(2)の問いを読みなさい。では、始めます。

Shohei : Good morning, Ms. Trout.

Ms. Trout : Good morning, Shohei. It's a nice day, isn't it?

Shohei : Yes. I ran in the park this morning. The weather was great. I felt so good.

Ms. Trout : Oh, you ran?

Shohei : Yes. I'm on the soccer team and I want to be a good player, so I run in the park every morning. There are some people who run in the park. When I say, "Good morning," to them, they also say, "Good morning," to me. That makes me happy.

Ms. Trout : That's right. I also feel good when my students say, "Good morning, Ms. Trout," to me.

Shohei : I see. Well, Ms. Trout, I'm going to London next month. I'll stay with a family there for two months.

Ms. Trout : That sounds good. I hope you will enjoy your stay.

Shohei : Thank you. I know you're from London. So I have a question for you. When I talk to someone, what can I talk about?

Ms. Trout : Well, how about the weather? Some people in London say there are four seasons in a day because it often changes. We like to talk about it.

Shohei : Wow, I didn't know that.

Ms. Trout : And you like soccer, right? Why don't you talk about it, then? We have a lot of famous soccer teams. Young people often talk about their favorite teams.

Shohei : Oh, that's good. I sometimes watch soccer games on TV and I know some good players. I hope I can play soccer with my new friends in London.

Ms. Trout : If you make a lot of friends there, your English will become better.

理科 解答・解説

【解答】

- ① 1 (1) イ (2) ウ
 2 (1) エ (2) イ
 3 (1) エ (2) 右図
 4 (1) ア, イ (2) ウ

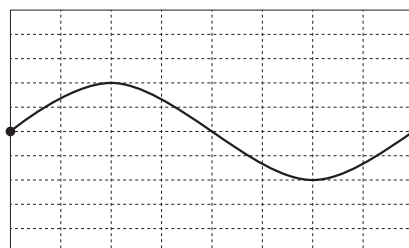
- ② 1 イ 2 ウ
 3 イ 4 ア, ウ

- 5 (1) 名称：胞子 符号：Q
 (2) ① 仮根 ② 地面などからだを固定

- ③ 1 中和
 2 $\text{Ba}(\text{OH})_2 + \text{H}_2\text{SO}_4 \rightarrow \text{BaSO}_4 + 2\text{H}_2\text{O}$
 3 液体中にイオンがないから。
 4 イ 5 ウ 6 $2n$

- ④ 1 (1) イ (2) イ 2 ウ
 3 A : 0.1 B : 0.7 4 ア
 5 太平洋高気圧が弱まるから。
 6 (1) 西高東低 (2) ウ

- ⑤ 1 0.4 2 ア
 3 ウ 4 ウ 5 0.04
 6 (1) 位置エネルギー
 (2) 15



【配点】

- ① 各 2 点 × 8 = 16 点
 4(1) 完答・順不同可

計 16 点

- ② 各 3 点 × 7 = 21 点
 4 完答・順不同可
 5(1) 完答

計 21 点

- ③ 1, 4, 5 各 3 点 × 3 = 9 点
 他 各 4 点 × 3 = 12 点

計 21 点

- ④ 各 3 点 × 7 = 21 点
 1, 3 それぞれ完答

計 21 点

- ⑤ 各 3 点 × 7 = 21 点

計 21 点

【解説】

① 小問総合

- 1 (1) 操作Ⅰと操作Ⅲでは、ヒメダカは目で受け取った刺激に対して行動しているため、感覚器官が目であるものを選べばよい。アとウは皮膚，エは耳である。

- (2) ヒメダカは同じ位置を保とうとする本能があるので，操作Ⅱでは水の流れるに流されないように，流れとは逆向きに泳ぐ。また，操作Ⅲでは，まわりの景色が変わることで水に流されていると感じ，同じ位置を保つために紙が回転する向きと同じ向きに泳ぐ。

- 2 (1) Xの上のプレートは北アメリカプレート，Xの左下のプレートはフィリピン海プレート，図の左のプレートはユーラシアプレートである。

- (2) プレートの境界付近で起きる地震は，海溝型地震である。海溝型地震は，大陸のプレートの下に海洋のプレートが沈みこみ，ひきずりこまれた大陸のプレートが大きくはね上がることで発生する。よって，震源は日本海側で深く，太平洋側で浅くなる。活断層のずれで起こる地震のことを内陸型地震といい，海溝型地震よりも震源は浅く，マグニチュードは小さくなることが多い。

- 3 (1) はじく部分の弦が短く，弦の張りが強いほど，より高い音が出る。

- (2) 振動数が半分ということは，1秒間に振動する回数が半分になるということなので，音が1回振動する時間が2倍になるということである。条件aでの音が1回振動するのにかかる時間は4目盛り分なので，条件bの音が1回振動するのにかかる時間は8目盛り分になる。

- 4 (1) 鉄くぎがさびるのは，鉄と空気中の酸素が結びつき，酸化鉄になるためである。また，水素に火を近づけるとボンと音がするのは，水素と酸素が結びついて水素が燃焼するためである。

- (2) マグネシウムと炭素では，マグネシウムのほうが酸素と結びつきやすいため，マグネシウムは二酸化炭素中の酸素と結びついて燃焼し続ける。燃焼後は，二酸化炭素が還元された炭素が黒い物質として見られる。

② 植物の分類

- 1 マツ(裸子植物)には，胚珠はあるが子房はない。また，マツの花は胚珠のある雌花と，花粉のうのある雄花に分かれている。

- 2 図1を見ると，維管束がばらばらに散らばっているので，ユリは単子葉類であることがわかる。単子葉類は，葉脈が平行脈である，根のつくりがひげ根であるという特徴を持っている。図Aは双子葉類の根のつくり(主根と側根)である。

- 3 マツの花粉に空気袋がついているのは，マツの花粉

が風によって運ばれて受粉するからである。このような花を風媒花という。風媒花の花は目立たない色や形をしており、花粉は小さくて軽い。

- 4 子葉が2枚であるのは、被子植物のうちの双子葉類の特徴である。イチヨウは裸子植物、イヌワラビはシダ植物、スズメノカタビラは被子植物のうちの単子葉類である。
- 5 (1) 図4は孢子である。ゼニゴケなどのコケ植物や、シダ植物は、孢子でなかまをふやす。ゼニゴケには雌株と雄株があり、孢子は雌株でつくられる。Pの株は雄株、Qの株は雌株である。
(2) コケ植物に見られる根のようなつくりは、仮根といい、岩や地面などにからだを固定するはたらきがある。コケ植物には、根・茎・葉の区別がなく、水の吸収はからだ全体で行っている。

③ 中和

- 3 中和して中性になった液体中には、水酸化物イオンと水素イオンが反応して生じた水と、バリウムイオンと硫酸イオンが反応して生じた硫酸バリウムがある。硫酸バリウムは水に溶けにくく沈殿するため、液体中にはイオンは存在せず、電流が流れない。
- 4 硫酸バリウムは、水溶液が中和して中性になるとそれ以上は生成されない。
- 5 BTB溶液の色は、酸性で黄色、中性で緑色、アルカリ性で青色に変化する。実験2でうすい塩酸をちょうど8.0 cm³加えたときに水溶液の色が無色となったことから、このとき水溶液が中性になったとわかる。ここにさらにうすい塩酸を2.0 cm³加えると、水溶液は酸性を示す。
- 6 うすい塩酸を6.0 cm³加えているので、うすい水酸化ナトリウム水溶液は、 $\frac{6}{8} = \frac{3}{4}$ が中和し、 $\frac{1}{4}$ は残っていることがわかる。このとき、水素イオンは水酸化物イオンと反応して水になり、ナトリウムイオンや塩化物イオンはそのままイオンとして水溶液中に存在する。それぞれのイオンの数を表に整理すると、次のようになる。

	加える前	加えた後
うすい水酸化ナトリウム水溶液	Na ⁺ : n 個	Na ⁺ : n 個
	OH ⁻ : n 個	OH ⁻ : $\frac{1}{4}n$ 個
うすい塩酸	H ⁺ : $\frac{3}{4}n$ 個	H ⁺ : 0 個
	Cl ⁻ : $\frac{3}{4}n$ 個	Cl ⁻ : $\frac{3}{4}n$ 個

よって、混合液中に含まれるイオンの総数は、

$$n + \frac{1}{4}n + \frac{3}{4}n = 2n(\text{個}) \text{となる。}$$

④ 日本の天気

- 1 夏は海洋よりも大陸の方があたたまりやすく、海洋の方が気温は低くなるため、海洋側で太平洋高気圧が

発達し、海洋から大陸に向かう南東の季節風がふく。

- 2 表の地点Qと地点Rを比べると、乾球と湿球の示す温度の差が小さいほど、WBGT[°C]の値は大きいことがわかる。湿球には感温部に水で湿らせたガーゼがまかれており、周囲の湿度が高くて水が蒸発しづらいと湿球の温度はあまり小さくならない。よって、乾球と湿球の示す温度の差が小さいほど、湿度は高い(この関係は、湿度表などからも読み取れる)。
 - 3 表で、地点Qを基準に各地点の気象データと比較して考えていく。地点Qは地点Pよりも乾球温度が3°C高くなっていて、WBGT[°C]は0.3°C高くなっている。よって、Aは、 $0.3 \div 3 = 0.1$ である。また、地点Qは地点Rよりも湿球温度が3°C高くなっていて、WBGT[°C]は2.1°C高くなっている。よって、Bは、 $2.1 \div 3 = 0.7$ である($B = 1 - A - 0.2 = 1 - 0.1 - 0.2 = 0.7$ と求めてもよい)。
 - 4 台風は熱帯低気圧が発達したもので、低気圧と同様に、中心に向かって反時計回りに風がふきこむ。
 - 5 日本の南の海上で発生した台風は、最初は北西に向かって進み、その後太平洋高気圧のふちに沿って進む傾向がある。8月は、太平洋高気圧が南から大きくはり出している影響で、図2のような進路となるが、10月頃になると、太平洋高気圧が弱まるため、進路が南下する。
 - 6 冬は、大陸にシベリア高気圧(乾燥したシベリア気団)が発達し、日本列島の東の海上には低気圧があることが多いため、図3のような西高東低の気圧配置が見られる。また、この季節風の影響で、日本海側では雪が降り、太平洋側では乾燥した晴れの天気が続くことが多い。
- ### ⑤ 仕事、エネルギー
- 1 仕事[J] = 物体に加えた力の大きさ[N] × 力の向きに移動させた距離[m]より、 $2 \times 0.2 = 0.4$ [J]
 - 3 ①～③はいずれも同じ物体を、同じ高さまで持ち上げているので、仕事の原理より、仕事の大きさは全て等しい。また、③では動滑車を使っているため、ひもを引いた距離は40 cmで②と等しい。よって、ひもを引く力の大きさも等しい。
 - 4 ①、③は20 cmの高さからの自由落下運動、②は40 cmの斜面を下る運動である。
 - 5 仕事率[W] = $\frac{\text{仕事[J]}}{\text{時間[s]}}$ ばねばかりを引いた時間は、 $40 \div 4 = 10$ [s]なので、仕事率は、 $0.4 \div 10 = 0.04$ [W]
 - 6 (1) 電気エネルギーは、モーターがひもを引く運動エネルギーから、物体Yの位置エネルギーに変換された。
(2) 物体Yに対して行った仕事は、 $10 \times 0.6 = 6$ [J]よって、物体Yを引き上げるのにかった時間は、 $6 \div 0.4 = 15$ [s]

社会 解答・解説

【解答】	【配点】
<p>① 1 冠位十二階(の制度) 2 ウ 3 (1) ア (2) 惣 4 (フランシスコ・)ザビエル 5 エ 6 寺子屋 7 イ 8 (1) ウ (2) ウ→ア→イ 9 エ 10 (例) 軍国主義的な内容が書かれていた 11 教育基本法</p> <p>② 1 (1) イ (2) エ 2 ウ 3 モノカルチャー 4 プランテーション 5 (例) 言語が異なるさまざまな民族が意思疎通を図るために共通の言語が必要だった 6 田 7 ア 8 イ 9 紀伊 10 エ 11 イ</p> <p>③ 1 平等選挙 2 国権 3 両院協議会 4 ア 5 ウ 6 裁判員 7 イ 8 (1) エ (2) ベンチャー(企業) 9 希少 10 イ 11 (1) ア (2) (例) 男性よりも正社員の割合が少なく、同じ雇用形態でも男性より賃金が低い</p>	<p>① 1, 3(1), 4, 6, 7, 8(1) 各2点×6 2, 3(2), 5, 8(2), 9, 11 各3点×6 10 4点 計34点</p> <p>② 1(1), 6, 8, 9 各2点×4 1(2), 2, 3, 4, 7, 10, 11 各3点×7 5 4点 計33点</p> <p>③ 1, 5, 6, 7, 8(1), 10, 11(1) 各2点×7 2, 3, 4, 8(2), 9 各3点×5 11(2) 4点 計33点</p>

【解説】

① 歴史総合(教育の歴史)

- 推古天皇の下、推古天皇のおいにあたる聖徳太子は、蘇我馬子と協力して、大王(天皇)を中心とする政治のしくみをつくらうとした。冠位十二階(の制度)のほか、役人の心構えを示すために十七条の憲法を制定した。
- 12世紀後半は、平安時代末期～鎌倉幕府が開かれた時期である。アは11世紀前半、イは13世紀後半、エは10世紀前半の出来事である。
- (1) 室町時代には、運送業をかねた倉庫業者の間や物資を運ぶ馬借、お金の貸し付けを行う土倉や酒屋などが活躍した。また、中世の商人や手工業者は座とよばれる同業者組合を結成した。株仲間は江戸時代に結成された同業者組合である。
(2) 農村では惣とよばれる自治組織がつくられ、用水路の建設や管理などについて村のおきてを定めていた。
- ザビエルはイエズス会の宣教師で、1549年に日本にやってきてキリスト教の布教を始めた。
- 朱子学は儒学の一派で、特に主従関係や上下関係の礼節を重んじていた点が江戸幕府の支配にとって都合がよかったために、積極的に学ぶことが奨励された。寛政の改革を行った松平定信が老中のころに設置された昌平坂学問所では、朱子学以外の学問を学ぶことが禁止された。
- 寺子屋は庶民の子どもたちに「読み・書き・そろばん」などの実用的な知識を教える教育施設で、庶民の間で教育への関心が高まったことを背景に大きく増加した。
- イの吉田松陰が主宰を務めた松下村塾では、伊藤博

文や山県有朋など、明治新政府の中心になって活躍した人材が多数学んだ。アの渡辺崋山は、モリソン号事件を批判したために蛮社の獄で処罰された人物、ウの伊能忠敬は19世紀に正確な日本地図を作成した人物、エの本居宣長は18世紀に「古事記伝」を著し、国学を大成した人物である。

- (1) 学制の公布により、満6歳以上のすべての男女を小学校に通わせることが義務となったが、授業料を保護者が負担しなくてはならなかったために、公布当初は就学率が低く、特に女子の就学率が非常に低かった。
(2) アは日清戦争の講和条約である下関条約を締結した後の出来事なので1895年、イは1900年、ウは日清戦争直前の1894年の出来事である。
- 孫文は辛亥革命を指導し、日本には何度も亡命した経験をもつことからエに当たる。残りの3人のうち、ロシア革命を指導したレーニンがウ、第二次世界大戦の枢軸国であるドイツの首相だったヒトラーがイ、残ったアはガンディーに当たる。
- 資料3を見ると、墨でぬられた部分には「ホ兵」、「テッパウ(鉄砲)」など、軍国主義的な内容が書かれていることがわかる。GHQは教育の民主化を図ろうとしたが、新しい教育内容に沿った教科書の作成が間に合わなかったため、戦前の教科書の不適切な部分に墨をぬったものが使用された。
- 教育基本法に合わせて、現在の小学校6年・中学校3年の義務教育、高等学校3年、大学4年の学校制度が定められた。

② アフリカ州・秋田県・和歌山県

- (1) 赤道と本初子午線の交点は、ギニア湾内にある。

- (2) アフリカ大陸は、赤道付近の気候帯が熱帯で、緯度が高くなるにつれて、乾燥帯→温帯と変遷するが、冷帯(亜寒帯)と寒帯は見られない。また、世界最大の砂漠であるサハラ砂漠があることから、面積に占める乾燥帯の割合が最も高い。これらから、エがアフリカ大陸に当てはまる。面積に占める熱帯の割合が最も高いウは、アマゾン川流域に広大な熱帯林が広がる南アメリカ大陸、北アメリカ大陸の面積のおよそ半分を占めるカナダの大部分が冷帯(亜寒帯)に属することから、イは北アメリカ大陸、残ったアはユーラシア大陸に当てはまる。
- 2 固定電話はインフラの整備に多額の費用がかかることから、発展途上国ではほとんど使われていないこと、また近年、スマートフォンを利用した電子マネーの送金・支払いのシステムが普及しており、携帯電話が生活必需品になっていることなどから、2000年から2020年の間に100人当たりの契約数がのびているⅢが携帯電話、Ⅳが固定電話と判断できる。近年、Ⅲの普及率が急激に伸び、100人当たりの携帯電話契約数が日本を上回っているⅡが南アフリカ共和国、Ⅰがオーストラリアである。
- 3 モノカルチャー経済を営む国は、天候により農作物の収穫量が左右されたり、世界的な経済の状況によって価格が大きく変動したりするために、国の収入が安定しない。
- 4 プランテーションは、アフリカや東南アジアなど主に熱帯に見られる。
- 5 略地図2から、ナイジェリアには多くの民族が住んでおり、表3から、民族ごとに言語が大きく異なることが読み取れる。言語が異なるさまざまな民族の間で意思の疎通ができるように、かつて植民地支配していた国の言語をそのまま公用語として利用している。
- 6 地形図に田の地図記号(Ⅱ)が多いことから判断できる。
- 7 やませの影響を受ける太平洋側の地域は、やませのもたらす冷気や霧による日照不足により夏でも気温が上がらないため、同緯度の日本海側の地域に比べ、夏の平均気温が低い。
- 8 アは山形市、ウは仙台市、エは青森市の祭りである。
- 9 紀伊山地では林業がさかんである。
- 10 近畿地方南部に位置する和歌山県潮岬は暖流の黒潮と夏の季節風の影響で降水量が多いことからⅡ、また近畿地方の人口は、近畿地方で最も人口の多い大阪市を中心に、中央部の平野や盆地に集中していることから、過疎地の割合が高いⅣが和歌山県に当てはまる。
- 11 和歌山県はみかんや梅などの果実の栽培がさかんなことから、果実の産出額割合の高いイが当てはまる。米の産出額割合の高いアは新潟県、畜産の産出額割合

の高いウは鹿児島県が当てはまる。

③ 政治・経済

- 1 選挙の基本原則は、一人一票の平等選挙のほか、一定の年齢に達したすべての国民に選挙権があたえられる普通選挙、どの政党や候補者に投票したかを知られないよう無記名で投票する秘密選挙、代表を直接選ぶ直接選挙の4つである。
- 2 国会は国権の最高機関であり、国の唯一の立法機関である。
- 3 予算の議決や内閣総理大臣の指名などで、衆議院と参議院の議決が異なった場合は、両院協議会が必ず開かれる。
- 4 自主財源とは地方公共団体が独自に集める財源で、地方税などが当てはまる。また、地方債、地方公共団体間の財政格差をおさえるために国から配分される地方交付税交付金や特定の仕事の一部を国が負担する国庫支出金は依存財源に当たる。
- 5 ア…内閣総理大臣は、国会の指名に基づいて天皇が任命する。イ…国務大臣の過半数は必ず国会議員の中から選ばれる。エ…内閣が必要に応じて召集できるのは、臨時会である。
- 6 裁判員は満18歳以上の国民の中からくじと面接によって選ばれる。
- 7 被疑者を被告人として裁判所に訴えること(起訴)ができるのは検察官のみである。
- 8 (1) 公企業は、公共の目的のために活動する企業、私企業は、利潤の追求を目的とする企業である。
(2) 情報通信技術(ICT)の発達により、近年、情報通信分野でのベンチャー企業が増えている。
- 9 希少性とは、人が求める量に対して財やサービスの量が不足した状態を指す。
- 10 インフォームド・コンセントは、医療行為を受ける前に医師から十分な説明を受け、内容に納得した上で、医療行為に同意することで、「新しい人権」の自己決定権との結びつきが強い。また、製造物責任法はPL法ともよばれる。
- 11 (1) 労働基準法は、労働条件の最低基準を定めた法である。
(2) 日本では、正社員よりも非正規労働者の賃金が低く、正社員・非正規労働者とも男性よりも女性の賃金が低いという課題がある。格差の拡大をおさえるために、現在の日本では正社員雇用を拡大したり、同一労働・同一賃金を実現したりすることなどが求められている。

国語 解答・解説

【解答】	【配点】
<p>㊦ ① びんせん ② めっきん ③ ゆうげん ④ しょうそう ⑤ そむ ⑥ 樹皮 ⑦ 供覧 ⑧ 貯蔵 ⑨ 収 ⑩ 反</p> <p>㊦ 問一 ウ 問二 願ったり叶ったり 問三 ア 問四 A しょうがなく頼みに来た B 憤慨 問五 (例) (「わたし」が言うように、)将来、自分が特別でなくなり、必要とされなくなることを考えたくなかった(から。) (三十四字)</p> <p>㊦ 問一 イ 問二 ウ 問三 第二の習慣 問四 エ 問五 A 人生の段階的な捉え方 B 受け身で過ごす状態 問六 ウ</p> <p>㊦ 問一 あいおもいて 問二 わが身 問三 A (例) 幼い子と見送った(八字) B (例) 帰ってくることはなく(十字) 問四 エ</p> <p>㊦ 問一 (例) 時間の使い方に縛られることなく、好きなことをしてのんびりしたい(三十一字) 問二 (例) 時間は大切なものなので無駄にしたくないと思う一方で、何もせずぼんやり過ごす時も貴重だと思います。 とかくすることが多くて追われるような毎日では、心が元気でいられません。時には心の負担を取り除いて、自由な世界に身を置くことは、とても大切です。それによって心身ともに元気になれるからです。</p>	<p>㊦ 各2点 計20点</p> <p>㊦ 問一、問二=各5点 問三=2点 問四A、B=各3点 問五=7点 計25点</p> <p>㊦ 問一、問四=各2点 問二、問三、問六=各5点 問五A、B=各3点 計25点</p> <p>㊦ 各3点 計15点</p> <p>㊦ 問一=5点 問二=10点 計15点</p>

【解説】

㊦ 漢字の読み書き

- ① 「便箋」とは「手紙を書くために用いる紙」という意味。「便」には「便利」「郵便」などの熟語がある。
- ② 「滅菌」とは「細菌を死滅させること」という意味。「滅」には「滅亡」「絶滅」などの熟語がある。
- ③ 「幽玄」とは「気品があって優雅なこと」という意味。「玄」には「玄関」「玄人」などの熟語がある。
- ④ 「焦燥」とは「いらいらしてあせること」という意味。「焦」には「焦点」「焦土」などの熟語がある。
- ⑤ 「背」の音読みは「ハイ」。「背後」「背反」などの熟語がある。
- ⑥ 「皮」の訓読みは「かわ」。「皮」には「表皮」「甘皮」などの熟語がある。
- ⑦ 「供」の訓読みは「そな(える)」。「供」には「供給」「提供」などの熟語がある。
- ⑧ 「貯蔵」とは「物をためておくこと」という意味。「貯」には「貯金」「貯蓄」などの熟語がある。
- ⑨ 「収」の音読みは「シュウ」。「オサ(める)」は他に「納」「修」「治」などがあるので、用法に気をつける。

⑩ 「反」の音読みは「ハン」。「反対」「反映」などの熟語がある。

㊦ 文学的文章の読解

- 問一 「剣呑^{けんおん}」とは「不安を覚えるさま、不穏なさま」という意味。
- 問二 1ページ目下段に「恵^{めぐみ}は成績のほうは残念なので」とあるので、進学を控える恵にとってスポーツ推薦の話は好都合なものであると読み取れる。「わたし」は恵の思いについて「願ったり叶ったり」と想像している。
- 問三 「大きな」は連体詞である。形容詞の「大きい」と間違えないようにする。イは形容詞、ウは形容動詞、エは副詞である。
- 問四 4行前の「わたしは半ギレになって」から、「わたし」は非常に腹を立てていることがわかる。「わたし」は恵が「恩着せがましい言い方」をしたり、「お願いしますって言え」と傲慢な態度を見せたりしたので、「憤慨」したのである。
- 問五 傍線部4の段落の直前で、「いつまでもお山の大将でいられるわけない」と指摘し、「あんたが必要

やって言ってもらえなくなったとき、あなたは自分のこと、自分で必要とできるの？」とたずね、「わたし」は恵に厳しい意見を述べている。これに対し、傍線部4の段落で恵は「視線を逃がし」ており、「わざと話題を逸らした」とある。このことから恵が「わたし」に言い返せず、言われたことについて考えないようにしている様子を読み取れる。

Ⅲ 説明的文章の読解

問一 Ⅰの直前で、「文化の教育は非常に難しい」と書いてあり、直後では「一人一人の個人が自分の責任と努力によって習得できる」と書いてある。前後で内容が対立しているので、逆接の接続詞を選ぶ。

問二 「文化の教育」について、傍線部1の段落で、「容易に平面的には広がらない」とある。一方、ピアノの例にあるように、次の段落で、「一人の個人が懸命に練習すること」により、「文明地図の距離を超えて」広がることも可能だと言っている。これはウの内容に合う。アは「個人が懸命に努力しても」、イは「容易に国境を越えて平面的に広がる」、エは「手順として分解して普及する」が、それぞれ内容に合わない。

問三 茶の湯の例について、傍線部2の次の段落で、手順は「定式化」「図式化される」が、「手順が人の目に見えるようではまだ上達したとはいえない」ので、不十分だと言っている。また、その段階を超えて、手順が「自然に見えるまで練習を重ねなければならない」とある。そして、自然と身についた手順について「第二の習慣」だと述べている。

問四 断定の助動詞の「だ」を選ぶ。アは過去を表す助動詞の「た」が濁音化したもの、イは「きれいだ」という形容動詞の活用語尾、ウは伝聞を表す「そうだ」という助動詞の一部である。

問五 プラトン、孔子、世阿弥が考えた人生のあり方は、いずれも人生をいくつかの段階に分けて、それぞれの段階が持つ意味を述べているので、「人生の段階的な捉え方」だと言える。また、それぞれのモデルに込められた内容をみると、人生を「受け身で過ごす状態」として消極的に捉えるのではなく、「生きこなすもの」として積極的に捉えようとしているのがわかる。

問六 この文章では、文化を学ぶ方法について、また、人間の一生における「生涯教育」の大切さについて述べたものである。筆者は「人間の生涯を学習の過程、あるいは教育の過程として捉えなおすという考え方」について述べ、最後の段落でそのような人生観が「教育の理念とともに発見された」と言っている。これはウの内容に合う。アは「単に受動的なプ

ロセスである」、イは「自力で考え、悩みながら」、エは「学問や芸事のために捧げるもの」が、それぞれ内容に合わない。

Ⅳ 古文の読解

【Ⅰ】

昔、夫婦がお互いを愛しく思いながら住んでいた。(ところが戦争が起こり、)夫が軍に従って遠くまで行くとき、その妻は幼い子を連れ、武昌の北の山まで見送りに行った。(妻は)夫が遠くに去っていくのを見て、悲しい思いで(その場に)立っていた。夫は戻っては来なかった。妻はその子を背負って、立ったままの姿で死んでしまい、石となった。その石の形は、あたかも人が子供を背負って立っているようだった。このことから、この山を望夫山と名づけ、その石を望夫石と呼ぶようになった。

【Ⅱ】

あてにさせておきながらも、なかなかやって来てはくれない、そんな人を待っていると、私の体は石となってしまいそうだ

問一 古文中の八行の言葉は語頭や助詞を除いて現代語ではワ行で表す。

問二 妻は夫を待って立っているうちに死んで石になってしまった。「来がたき人」を待って「わが身」が石になるとうたっている。

問三 妻は戦いに向かう夫を見送るために武昌の北の山まで共に行ったが、夫が帰ってくることはなく、妻はその山で亡くなり、石になってしまった。そのためその山は「望夫山」と呼ばれるようになった。

問四 【Ⅰ】の文章は、出征した夫を慕う妻の思いが大変深いものであったことを表したものである。

Ⅴ 資料の読解

問一 ②では時間の使い方を気にすることなく自由に過ごしたいことを言っており、④では思い切り好きなことをしてのんびりしたいことを言っている。いずれも時間を自分が望むように自由に使おうとする考えを述べている。これらの考え方について内容をまとめればよい。

問二 時間の使い方について、自分はどのようなことを望み、その理由はどのようなことか、について書く。作文においては、誤字や脱字があると減点の対象となるので、書いた後に必ずチェックする。

MEMO

MEMO